

BL05AにてSi(111)分光結晶を用いたXAFSスペクトルの取得に成功!

Si(111)分光結晶において放射光による光学調整を進めXAFS測定が可能となりました。

Si(111)の使用によりこれまでInSb(111)分光結晶ではカバーできなかった高エネルギー領域(～4000eV)において高分解能なスペクトル測定ができるようになりました。

右図はKCl粉末の蛍光収量法によるK-K吸収端XANESスペクトルです。

